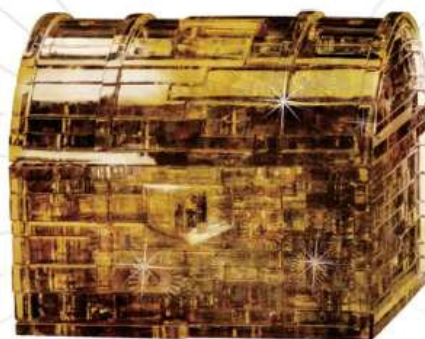


山口大学 工学部の紹介

2026年4月から、より柔軟な学修を
可能にする2学科12コースへ再編成！



～あなたにとっての「たから」を
工学部で見つけてください～



03 Kotozukuri



2026年4月から、工学部は
「**創成工学科**」と「**建築学科**」
に再編成します！

専門知識と実践力、分野を超えた学び
で得た広い視野を活かし国内外の課題
にチャレンジしながら

**未来社会をしなやかに
切り拓く工学系人材
を育成します！**

工学部再編の全体像

現在

工学部 7 学科

入学定員：530名

学科
機械工学科 (定員 90名)
社会建設工学科 (定員 80名)
循環環境工学科 (定員 55名)
応用化学科 (定員 90名)
電気電子工学科 (定員 80名)
感性デザイン工学科 (定員 55名)
知能情報工学科 (定員 80名)

令和8年4月

工学部 2 学科

入学定員：410名

学科	系	コース
創成工学科 (定員 355名)	機械系 (目安定員 90名)	航空宇宙エネルギーコース
		知能機械デザインコース
		メディカルデバイスコース
	国土・環境デザイン系 (目安定員 80名)	社会基盤コース
		環境・防災コース
	化学系 (目安定員 105名)	エネルギー創成コース
		創薬・バイオコース
		環境・プロセスデザインコース
	電気電子系 (目安定員 80名)	電子デバイス工学コース
		電子システム工学コース
建築学科 (定員 55名)		建築サイエンスコース
		建築都市デザインコース

情報学部 1 学科

入学定員：120名

学科	コース
情報学科 (定員 120名)	人工知能コース
	情報システムコース
	ジオ・インテリジェンスコース
	人間情報学コース

創成工学科



深い専門性と幅広い視野を併せ持ち、
科学技術の発展とイノベーションを担う
創造的な工学系人材を養成します！

改組前

機械工学科

社会建設工学科

循環環境工学科

応用化学科

電気電子工学科

改組後

創成工学科

機械系

国土・環境デザイン系

化学系

電気電子系

専門分野に関する
学修だけでなく、
複数の工学系分野
を横断的に学修で
きる教育体制を構
築しています

創成工学科（機械系）

航空宇宙エネルギーコース

航空・宇宙機の運動に関する力学と制御、内燃機関や航空原動機などのエネルギー機械に係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、**航空産業、大型機械製造、電力プラント設計、自動車・輸送機械**などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路

●大学院進学 ●自動車・輸送機械製造 ●航空産業
●大型機械製造 ●プラント設計 など



メディカルデバイスコース

生体材料力学、計測工学、ロボット機構学に係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、**医療機器開発、臨床検査機器、精密機械**などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路

●大学院進学 ●医療機器関連企業 ●計測機器関連企業
●機械製造業 など



機械系では、数学基礎と物理学、情報処理を学び、機械の運動、構造、エネルギーと流れに関する科目により**機械工学の基礎知識を修得し、ものづくりの基盤となる設計工学、材料信頼性工学、医療生体工学、智能制御工学の専門知識と技術を身に付けます！**

知能機械デザインコース

自動車・鉄道・ロボットの設計と製造、メカトロ製品の計測制御などに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、**産業用ロボット、自動車・輸送機械、建設機械、半導体製造、鉄鋼・資源プラント**などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路

●大学院進学 ●産業用ロボット ●自動車・輸送機械 ●建設機械 ●鉄鋼重工 ●半導体製造装置 ●素材プラント など



創成工学科（国土・環境デザイン系）

社会基盤コース

社会基盤（インフラ）の計画・設計・施工・維持管理などに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、**土木行政、鉄道・道路、設計コンサルタント、土木建設、インフラメンテナンス**などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路

●大学院進学 ●公務員 ●鉄道・高速道路会社
●建設会社 ●建設コンサルタント など



環境・防災コース

防災・減災および環境保全に関連する専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により**土木行政、防災・減災、鉄道・道路、建設・環境・上下水道コンサルタント、プラントメーカー**などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路

●大学院進学 ●公務員 ●鉄道・高速道路会社 ●建設会社
●建設・環境コンサルタント ●プラントメーカー など



国土・環境デザイン系では、数学基礎や物理学、データサイエンス技術を学び、土木工学及び環境工学に係る科目により**土木・環境分野の基礎知識を修得し、これらを基に構造・材料、地盤・土質、水・環境、情報・計画の専門知識と技術を身に付けます！**



創成工学科（化学系）

エネルギー創成コース

原子や分子の基本的な性質、物質の状態変化や化学反応に関わる基礎を学び、これらを基に物質・エネルギー変換の専門知識を習得します。本コースでの学修により、**カーボンニュートラルに資するエネルギー関連技術、機能性材料の開発・設計などの分野での活躍が期待されます。**

卒業後の進路

●大学院進学 ●化学系企業 ●エネルギー系企業
●素材系企業 など



化学系では、数学基礎と化学基礎を学び、物理化学、無機化学、有機・高分子化学、生物化学及び化学工学に係る科目により**幅広い化学の基礎知識を修得し、これらを基にエネルギー創成、創薬・バイオ及び環境・プロセスデザインに関連する専門知識と技術を身に付けます！**

環境・プロセスデザインコース

物質、エネルギー、環境、化学プロセスなどに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、**地球環境を考慮した材料・装置の開発、化学プロセスの設計・開発などの分野での活躍が期待されます。**

卒業後の進路

●大学院進学 ●化学系企業 ●エネルギー系企業
●化粧品系企業 ●医薬品系企業 ●食品飲料系企業 など



創薬・バイオコース

生体分子、有機合成、無機材料、分析計測技術などの分野の専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、**生理活性物質、バイオ分子や生体材料の設計、開発、評価、生産などの分野での活躍が期待されます。**

卒業後の進路

●大学院進学 ●医薬品系企業 ●バイオ系企業
●化粧品系企業 ●食品飲料系企業 ●化学系企業 など



創成工学科（電気電子系）

電子デバイス工学コース

材料物性、先進デバイス、エネルギー制御などに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、**電子材料、半導体デバイス、エネルギー機器などの分野での活躍が期待されます。**

卒業後の進路

●大学院進学 ●電子部品・電気機器製造業
●自動車・輸送機器企業 ●電力・エネルギー関連企業 など



電子システム工学コース

情報通信技術、計測制御技術、電気エネルギーなどに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、**電気・通信機器、自動車・精密機器、電力・エネルギーなどの分野での活躍が期待されます。**

卒業後の進路

●大学院進学 ●通信・電気機器製造業
●自動車・輸送機器企業 ●電力・エネルギー関連企業 など



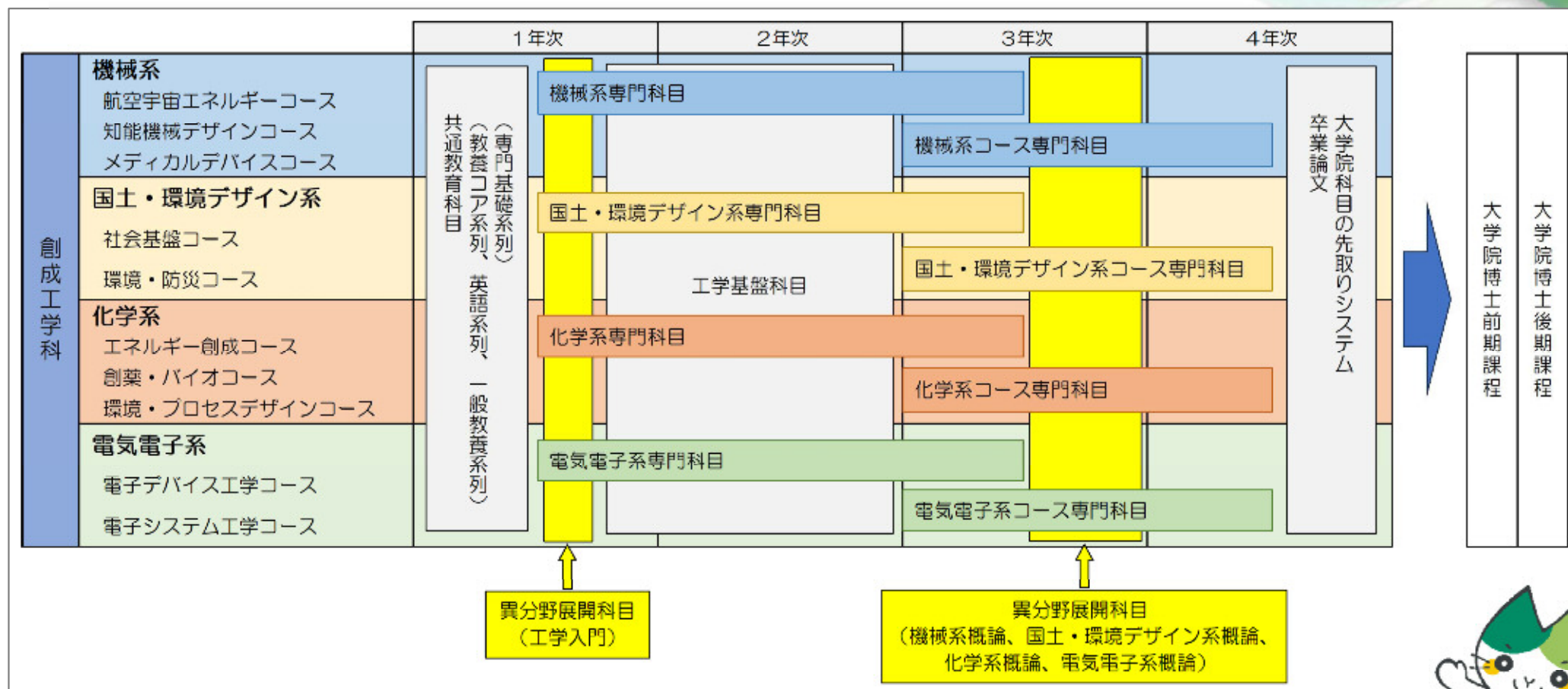
電気電子系では、数学基礎と物理学を学び、電磁気及び電気電子回路に係る科目により**電気電子工学の基礎知識を修得**し、これらを基に**材料物性、半導体デバイス工学、情報通信工学、計測制御工学、電気エネルギー工学の専門知識と技術を身に付けます！**



4年間のカリキュラムの概要

創成工学科

専門分野に関する学修だけでなく、**複数の工学系分野を横断的に学修**できる教育体制を構築しています。



- 1年次は入学者選抜試験で合格した「系」に所属します。
- 3年次の前期（一部の系では2年次の前期）から所属の系の各コースに所属します。
- 4年次に各研究室に配属されます。





教育の特色

創成工学科

複数の工学系分野を横断的に学修できる「異分野展開科目」を開設します。

異分野展開科目

工学入門（1年次後期）

創成工学科4系（機械系、国土・環境デザイン系、化学系、電気電子系）における学びの概要を知ることにより、工学分野を横断した幅広い知識を学びます。

系概論（3年次後期）

各系の専門科目を幅広く学ぶ概論科目です。
4系の学生を混成したクラス編成となります。
ある一つの解決すべき社会課題に対して、4つの系それぞれの専門性を活かした課題解決に向けての取り組みについて学びます。

取得可能な資格



機械系

● 冷凍空調技士

「実務4年以上」を「実務2年以上」に短縮して受験することができます。

● 特級ボイラ技士・一級ボイラ技士

卒業後ボイラの取扱について2年以上の実地研修を経た者は、特級ボイラ技士試験を受験できます。また、1年以上の実地研修を経た者は一級ボイラ技士試験を受験できます。

化学系

● 甲種危険物取扱者試験

- 卒業した者は、甲種危険物取扱者試験を受験できます。
- 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した者は、甲種危険物取扱者試験を受験できます。
(在学中受験可)

全系

高等学校教諭一種 免許状（工業）

所定の単位を修得することで卒業時に資格を取得することが可能です。

国土・環境デザイン系

● 測量士補

卒業後、申請により取得が可能です。

● 測量士

卒業後1年以上測量に関する業務に従事したものは、願出により測量士の資格を受けることができます。

● 一級土木施工管理技士

卒業することで、取得・受験に必要な実務年数が短縮します。

● 二級土木施工管理技士

卒業することで、取得・受験に必要な実務年数が短縮します。

創成工学科 ディプロマ・ポリシー

山口大学工学部創成工学科では、深い専門性と幅広い視野を併せ持ち、科学技術の発展とイノベーションを担う創造的な工学系人材の育成を目指します。この実現のために、山口大学のディプロマ・ポリシーのもと、以下を工学部創成工学科のディプロマ・ポリシーに定めます。これらを満たした学生に対して、「学士（工学）」の学位を授与します。

[1] 幅広い教養と汎用的技能

1. 自然現象・社会・文化・経済と科学技術との関わりについて認識を持つとともに幅広い教養を身に付け、多面的に物事をとらえて柔軟に思考することができる。[DP1-1]
2. 科学技術が社会や自然に与える影響を理解し、技術者・研究者としての社会的責任を自覚し、高い倫理観をもって行動することができる。[DP1-2]
3. 国際的な視点を持ち、基礎的な国際コミュニケーション能力を身に付け、将来的に国内外でグローバルな活躍を目指すことができる。[DP1-3]

[2] 専門的な知識・技能

1. 数学、自然科学、工学及び情報・数理データサイエンスに関する能力を身に付け、数学的・科学的な手法を用いて課題を分析することができる。[DP2-1]
2. 専門分野における十分な見識をもって論理的に物事を考え、社会課題を発見・把握し、的確に理解した上で、課題解決につなげることができる。[DP2-2]
3. 特定の専門分野だけでなく、他の専門分野についても幅広く知識を得ることにより、複合的な諸問題を俯瞰的に捉えて課題解決に取り組むことができる。[DP2-3]

[3] 自律・協働する力と物事をかたちにする力

1. 新しい領域に挑戦する意欲をもち、自主的、継続的に学修することができる。[DP3-1]
2. 表現力、説明能力を備え、協調性をもって課題を解決することができる。[DP3-2]
3. 広く社会で活躍するために、自己を管理し、他者と協働する力を身に付けて課題解決に取り組み、専門分野の知識と技術を総合的に活用しながら、物事をかたちにすることができる。[DP3-3]

建築学科



人の感性の多面性や多様性を理解し、安全・耐久性に優れ、かつ機能・快適性と美しさ・文化芸術性を兼ね備えた建築を国際的に創造、保全、活用するための技能を身に付けた人材を養成します。

改組前

感性デザイン工学科

改組後

建築学科



建築学科

建築サイエンスコース

材料の特性を考慮した持続可能な建築の構造や環境などに係る専門科目を通し、専門知識と技術を習得します。本コースでの学修により**建築構造と建築設備の設計・施工、建築材料開発などの分野での活躍が期待されます。**

卒業後の進路

●大学院進学 ●設計事務所 ●建設会社 ●公務員
●建築設備会社 ●建材メーカー ●住宅総合機器メーカーなど



● 建築サイエンスコース

本コース卒業者は全員、一級建築士の受験資格を取得できます。

● 建築都市デザインコース

本コース卒業者は全員、二級建築士の受験資格を取得できます。
また、一級建築士の受験資格の取得も可能です。

建築都市デザインコース

歴史や文化をいかした建築や都市の計画・デザイン・まちづくりなどに係る専門科目を通し、専門知識と技術を習得します。本コースでの学修により、**建築意匠設計や都市のデザイン・マネジメント、空間まちづくりなどの分野での活躍が期待されます。**

卒業後の進路

●大学院進学 ●設計事務所 ●建設会社 ●公務員 ●不動産・計画コンサルタント ●ハウスメーカー ●家具メーカー など



人文・社会科学、芸術と理工系の諸分野を統合し、建築や都市、まちづくりに関わる**文理の壁を越えた広範な領域の知識や技術**に加え、**デザイン・プレゼンテーション能力、人の感性を理解する科学的知見**を相互に結びつけるための効果的で独自の教育体制を構築しています。

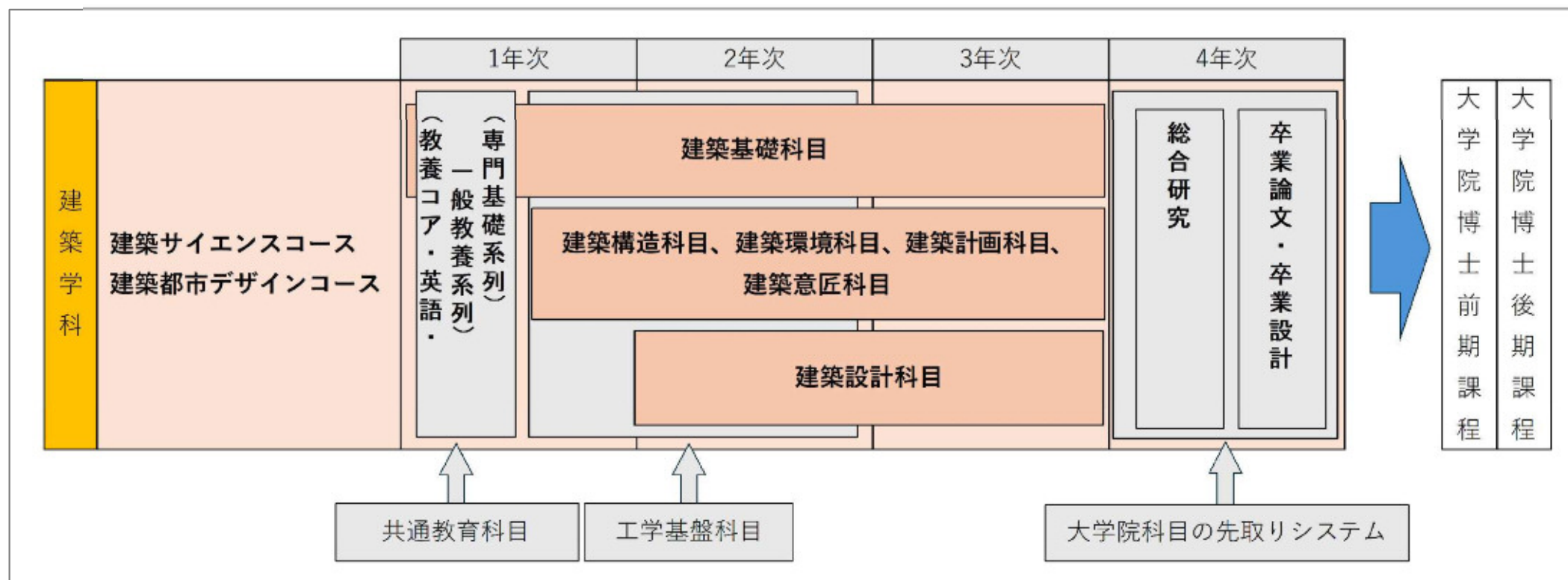


4年間のカリキュラムの概要

建築学科



人文・社会科学、芸術と理工系の諸分野を統合し、建築や都市、まちづくりに関わる**文理の壁を越えた広範な領域の知識や技術**に加え、**デザイン・プレゼンテーション能力**、**人の感性を理解する科学的知見**を相互に結びつけるための効果的で独自の教育体制を構築しています。



- ・建築学科では、専門科目の履修に関しコース毎で卒業時に必要となる単位数を定めています。
- ・2コースのいずれかの卒業要件に必要な単位数を満たすことで、該当コースの卒業認定が行われます。
- ・建築士の受験資格の要件を満たすカリキュラムを編成しています。



教育の特色

建築学科

低炭素社会の実現、地域森林資源の活用に向け、木質建築を多面的に科学する科目群や先端のグリーン技術を学ぶ科目、自然災害に強い住環境を構築するための手法を学ぶ科目を開設します。

人の感性や創造性を活かしたデザイン能力を身につけるため、社会的課題の解決に向けたデザイン教育、PBL教育を取り入れた演習科目群を強化し拡充します。

建築分野で進むDXに対応した専門技術力養成のための科目群を開設します。

CADや3Dモデリングの技術に加え、BIMなど先端DX技術を活用して最新の設計手法や建築マネジメント技術を学びます。

建築学科 ディプロマ・ポリシー

山口大学工学部建築学科では、人の感性の多面性や多様性を理解し、安全・耐久性に優れ、かつ機能・快適性と美しさ・文化芸術性を兼ね備えた建築を国際的に創造、保全、活用するための技能を身に付けた人材の育成を目指します。この実現のために、山口大学のディプロマ・ポリシーのもと、以下を工学部建築学科のディプロマ・ポリシーに定めます。これらを満たした学生に対して、「学士（建築学）」の学位を授与します。

[1] 幅広い教養と汎用的技能

1. 自然現象・社会・文化・経済と科学技術との関わりについて認識を持つとともに幅広い教養を身に付け、多面的に物事をとらえて柔軟に思考することができる。[DP1-1]
2. 科学技術が社会や自然に与える影響を理解し、技術者・研究者としての社会的責任を自覚し、高い倫理観をもって行動することができる。[DP1-2]
3. 国際的な視点を持ち、基礎的な国際コミュニケーション能力を身に付け、将来的に国内外でグローバルな活躍を目指すことができる。[DP1-3]

[2] 専門的な知識・技能

1. 自然科学、歴史・文化、工学、数学、情報・数理データサイエンスに加え、デザインに関する能力を身に付け、先端科学技術を活用した建築的課題解決策に向けた具体的提案ができる。[DP2-1]
2. 建築分野における十分な見識をもって論理的に物事を考え、空間的課題発見能力と解決策に向けたコミュニケーション力・ディベート力、企画力、構想力、デザイン力、提案力を身に付け、人の想いやまちの哲学を理解することができる。[DP2-2]
3. 建築学領域特有の文理の壁を越えた専門性について幅広く知識を得ることにより、複合的な社会的課題への具体的な解決策を複眼的かつ主体的に導き出すことができる。[DP2-3]

[3] 自律・協働する力と物事をかたちにする力

1. 文理の枠組みにとらわれず、常に新しい領域に挑戦する意欲をもち、自主的、継続的に学習することができる。[DP3-1]
2. デザイン力、コミュニケーション力・ディベート力、企画力、構想力、提案力を備え、協調性をもって課題を解決することができる。[DP3-2]
3. 広く社会で活躍するために、自己を管理し、他者と協働する力を身に付けて課題解決に取り組み、建築分野の知識と技術を総合的に活用しながら、物事を具体的な提案やデザインに落とし込むことができる。[DP3-3]